LIXIL

テグランネオ タイル編（現場張り仕様） 取付説明書

●このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
●この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号	記号の意味
警告	●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
注意	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
一般情報に関する記号	
ポイント	●取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。 ●守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
※	●取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。 ●取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。
補足	●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

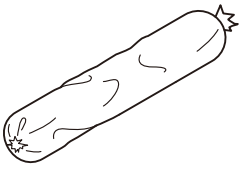
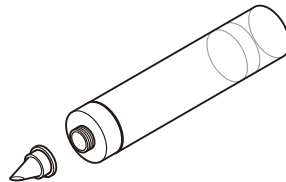
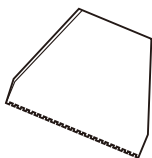
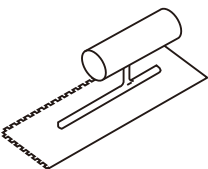
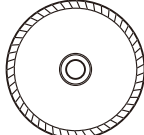
＜仕上げ材（タイル）施工のご注意＞

警告

●モルタルにてタイル張りする「モルタル張り工法」は絶対に行なわないでください。はく離や脱落してケガに至るおそれがあります。またヒビ割れが発生することにより、躯体内部に雨水が浸入して躯体を劣化させるおそれがあります。

注意

●本工事は、専用乾式下地に専用タイルを専用接着剤で張付ける「接着剤張り工法」を採用しています。この工法以外では仕上げ材施工を行なわないでください。
●取付説明書の順序通りに施工してください。所定の性能が得られないだけでなく、はく離や脱落してケガに至る場合があります。

ポイント

●正しく施工していただくため、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
●施工にあたっては、必ず使用する材料に付属する注意書きや取付説明書にしたがってください。
●施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

1. 梱包明細表

はるかベタイル形状一覧　※寸法は目地共寸法です。

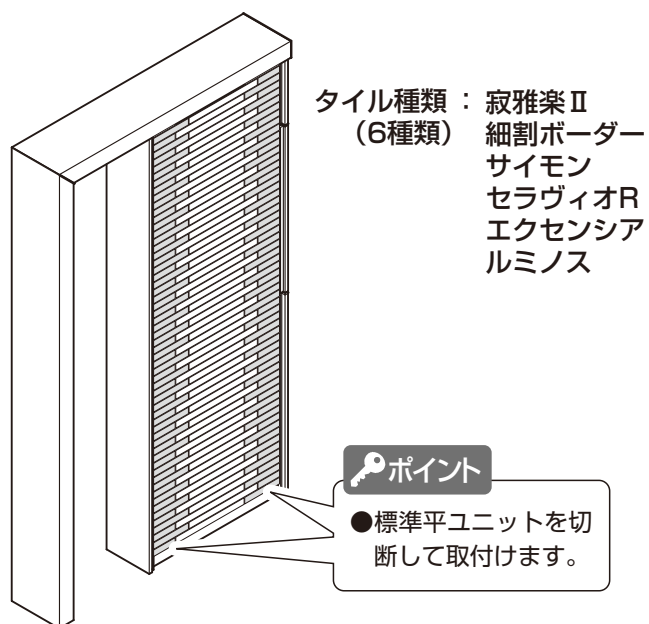
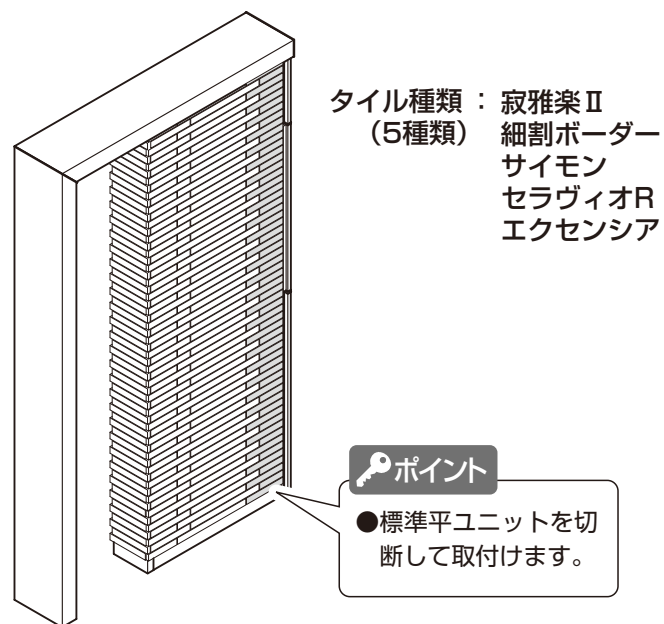
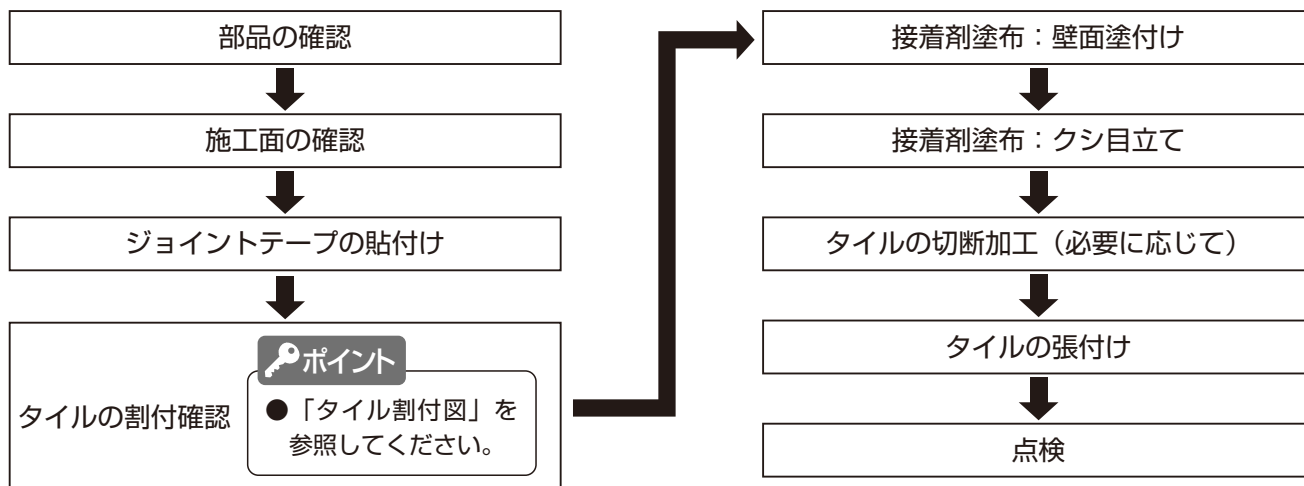
商品名	標準平ユニット	出隅用平ユニット	小口面ユニット
寂雅楽(さびうた)Ⅱ 目地幅 縦：2mm 横：2.5mm	330 237	330 152	330 126
細割ボーダー （標準割面） 目地幅 縦：2mm 横：2.1mm	303 237	303 137.5	303 123.5
サイモン 目地幅 縦：2mm 横：2.5mm	300 237	300 150	300 125
セラヴィオR 目地幅 縦：3mm 横：3mm	300 300	300 150	300 124.5
エクセンシア 目地幅 縦：2mm 横：2mm	150 455	150 150	150 126
ルミノス 目地幅 縦：3mm 横：3mm	300 237		

B087_201502A

施工部材形状一覧

商品名	外装用弾性接着剤（V1LT）	接着剤用アダプターノズルセット	3mmクシ目ヘラ
材質	変成シリコーン系　1kgアルミパック	PE	PE
形状			
商品名	3mmクシ目コテ	ジョイントテープ（幅100）	タイル用切断刃（105F）
材質	ステンレス	ブチルゴム系	直径：φ105
形状		100	

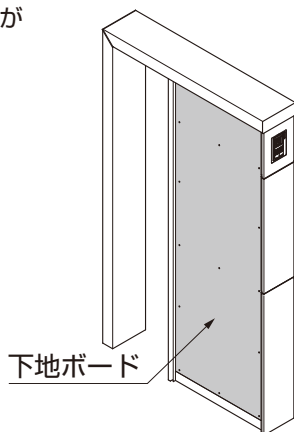
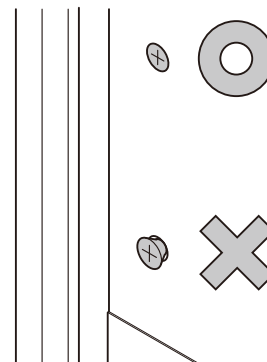
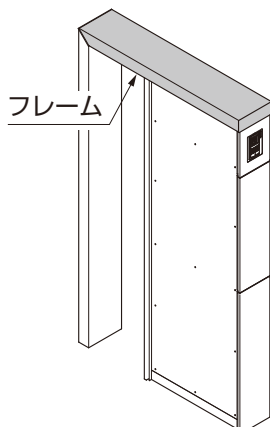
小口面の仕上げについて

【小口面　見切り納まり】

【小口面　タイル納まり】

2. 施工フロー

3. 施工面の確認

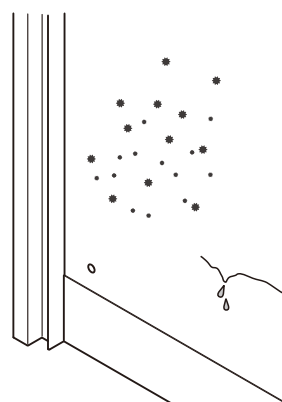
ポイント

●下地ボードが下記の条件になっているか確認してください。
確認できたら☑ を入れてください。

□ 所定の下地ボードが取付いているか？

下地ボード

□ 取付ネジ頭が突出していないか？

□ 取付け部品の施工が完了しているか？(フレームなど)

フレーム

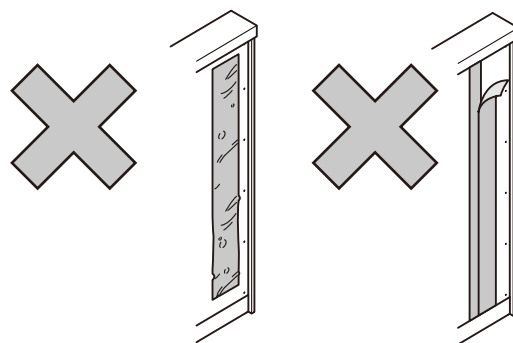
□ 表面にゴミやホコリ、水濡れはないか？

B087_201502A

4. ジョイントテープの貼付け

4-1 W05、W08、W20標準フレーム仕様

ポイント

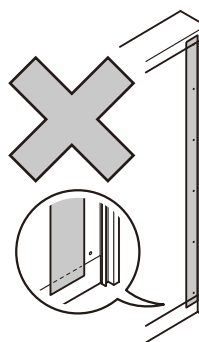
●貼付けの際は、シワや空気が入らないようにしてください。

●テープ同士を重ねて貼付けしないでください。

●下地ボードからはみ出さないように貼付けてください。

補 足

●あらかじめ高さに合わせてカットしておくと作業しやすいです。

表4-1　テープ必要数量一覧

小口面	100mm幅	
	必要長さ	カット長さと枚数
見切り納まり	5.2m	1275mm×4枚
タイル納まり	7.7m	1275mm×6枚

[ジョイントテープ貼付け位置]　　:テープ幅100mm

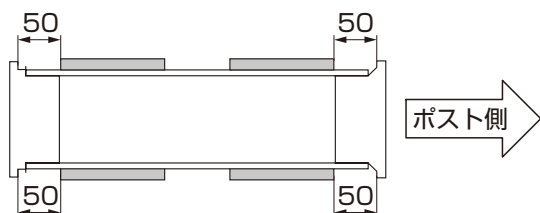



図4-1　小口面　見切り納まり

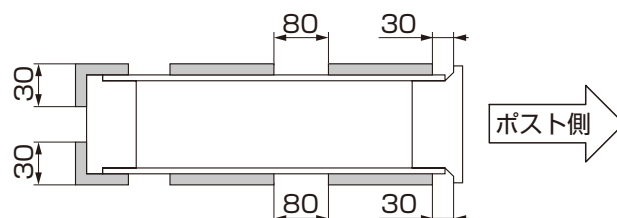



図4-2　小口面　タイル納まり

①ジョイントテープ裏面の離型紙をはがして、貼付けてください。

4.（つづき）

4-2　W20タイルフレーム仕様

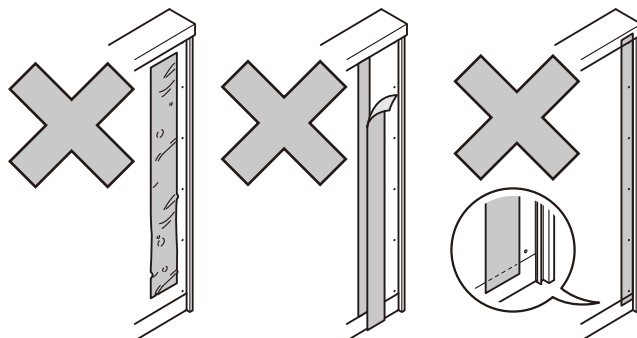
補足

●あらかじめ高さに合わせてカットしておくと作業しやすいです。

表4-2　小口面 見切り納まりの場合

小口面	100mm幅	
	必要長さ	カット長さと枚数
本体~タイルフレーム	5.7m	1400mm×4枚
タイルフレーム部	1.8m	125mm×14枚

表4-3　小口面 タイル納まりの場合

小口面	100mm幅	
	必要長さ	カット長さと枚数
本体~タイルフレーム	5.7m	1400mm×4枚
本体コーナー部	2.6m	1275mm×2枚
タイルフレーム部	1.8m	125mm×14枚

[ジョイントテープ貼付け位置]　:テープ幅100mm

図4-3　小口面　見切り納まり　ポスト側

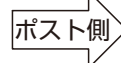
78.5　120　120　120　120　120　120　120　80　30

126.5

G.L.

図4-4　小口面　タイル納まり　ポスト側

①ジョイントテープ裏面の離型紙をはがして、貼付けてください。

B087_201502A

5. タイルの張付け

5-1　接着剤、タイル張付け順序の確認

ポイント

●記載されている順番ごとに「接着剤の塗布」「タイルの張付け」を行なってください。

順番	❶		❷		❹	参照ページ
行程	接着剤塗布 タイル張付け	⇨	接着剤塗布 タイル張付け	・・・	接着剤塗布 タイル張付け	→「5-3 **接着剤塗布**」参照（P.9） →「5-5 **タイルの張付け**」参照（P.11）

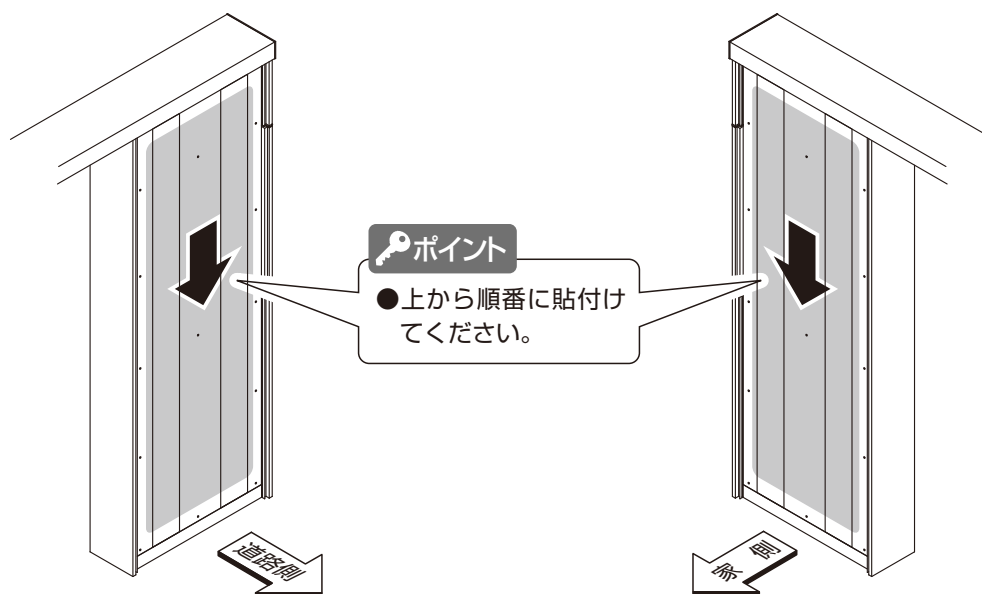



図5-1　小口面　見切り納まり

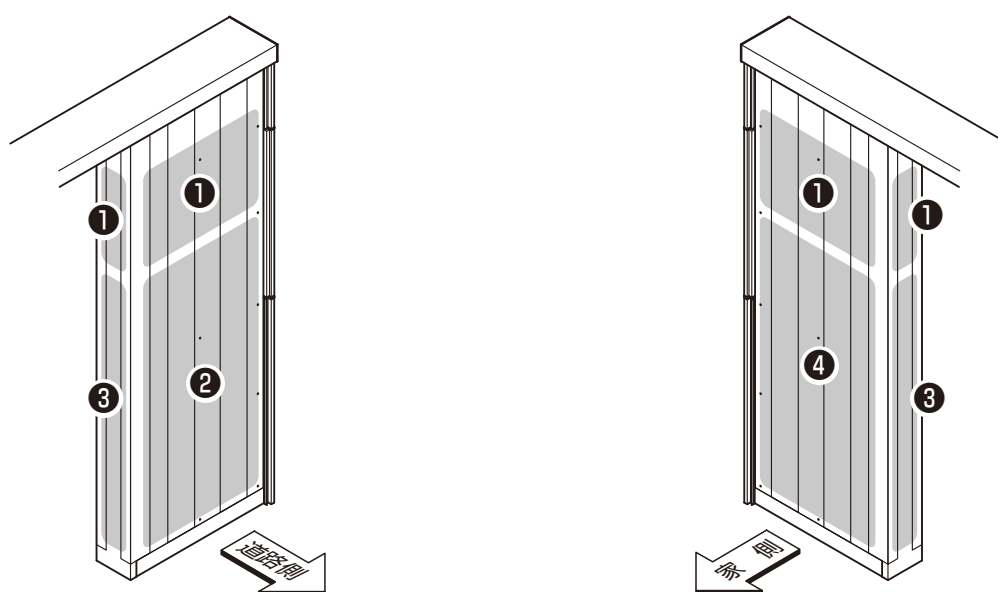



図5-2　小口面　タイル納まり

①接着剤とタイルの張付け順序を確認してください。

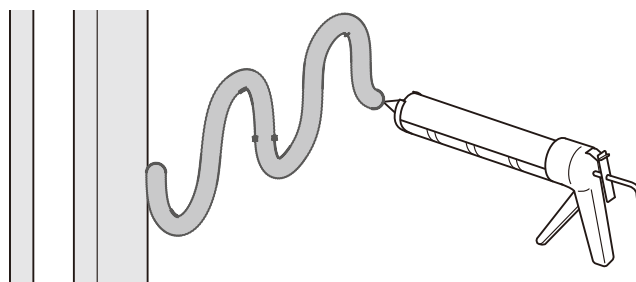
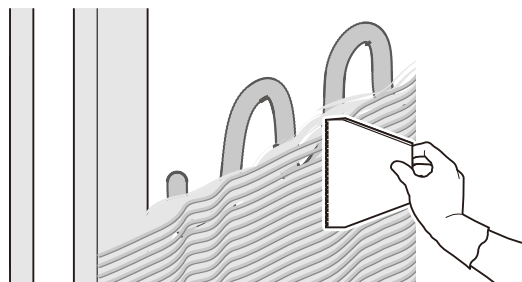
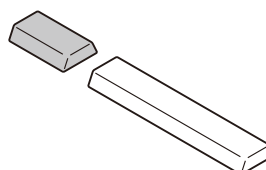
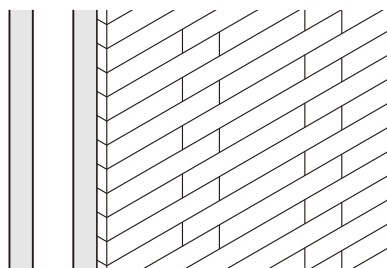
B087_201502A

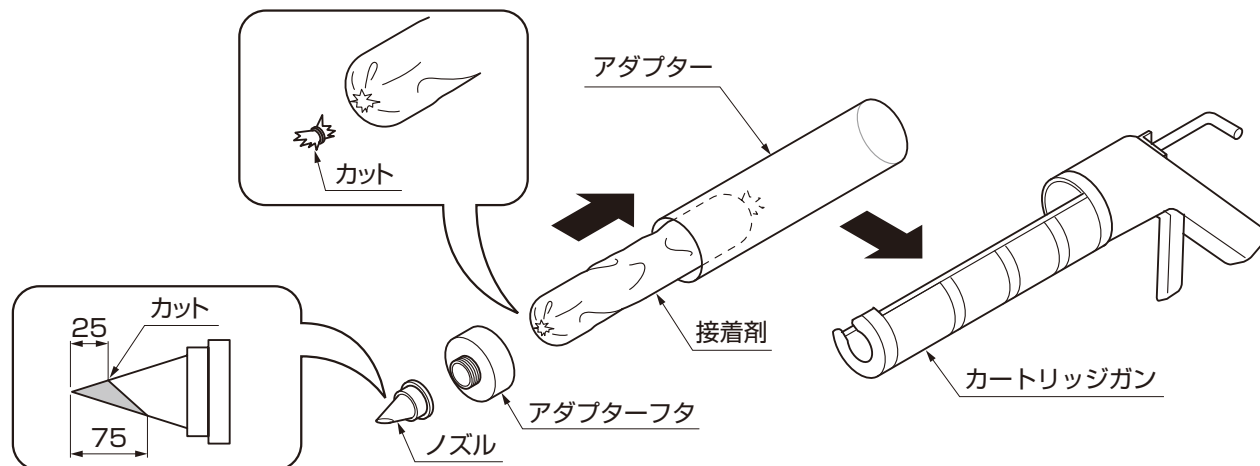
5.（つづき）

5-2 接着剤塗布～タイル張付け・目地直しまでの作業時間

ポイント

- ●接着剤を塗布してからタイルの張付け・目地直しまでの作業は下記の時間内に行なってください。
- ●作業時間は、環境条件により変動する場合があります。
- ●冬季の作業は5℃以上で行なうようにしてください。5℃を下回る環境では接着剤の硬化が遅くなります。

B087_201502A

5-3 接着剤塗布

（1）カートリッジガンの準備

①ノズルの先端をカットしてください。（上記寸法は目安です。）
②接着剤の先端をカットして、アダプターに挿入し、アダプターフタとノズルをはめてください。
③アダプターをカートリッジガンに取付けてください。

（2）壁面塗付け

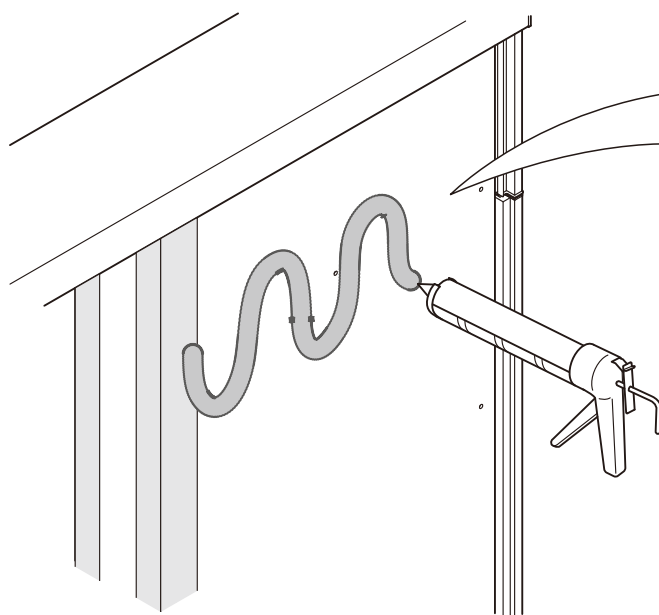
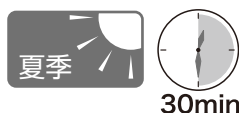
注 意

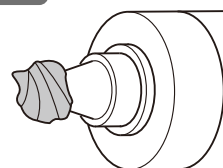
●作業時には、手袋・長袖等を着用して皮膚を保護してください。
※本接着剤は体質によっては、まれにかぶれる場合があります。

ポイント

●接着剤塗布からタイルを張付け終えるまでの時間が、指定の作業時間内に納まるよう接着剤塗布の範囲を区切りながら作業を行なってください。

30min

60min

ポイント

●ビード状に塗布してください。
・使用量目安：0.75㎡/本（1.5kg/㎡）
●ノズルの開口面を壁面に密着させながら接着剤を塗布してください。

●作業を中断する場合、ノズル先端の接着剤をふき取り、ビニールテープなどで覆ってください。

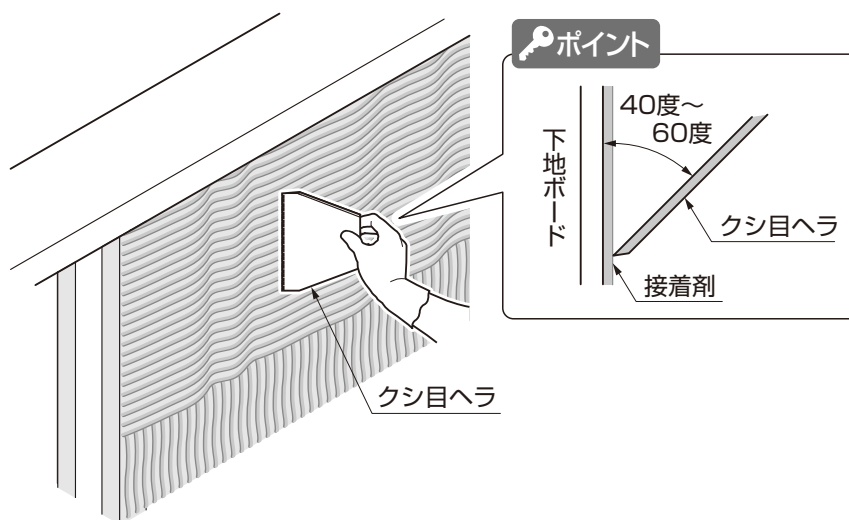
①接着剤を下地ボードに塗布してください。

B087_201502A

5.（つづき）

（3）クシ目立て

ポイント

●他部材に接着剤が付着した場合、すぐにふき取ってください。
●クシ目はかならず3mmのクシ目ヘラを使用してください。
3mm以上のクシ目を立てると、接着剤の量が多くなり接着不良の原因となります。

①クシ目ヘラ（またはクシ目コテ）を使用し、接着剤面をかき取るようにしてクシ目を立ててください。

ポイント

●かき取りはヘラを40度～60度程度に傾けて、下地が透けない程度にかき取ってください。

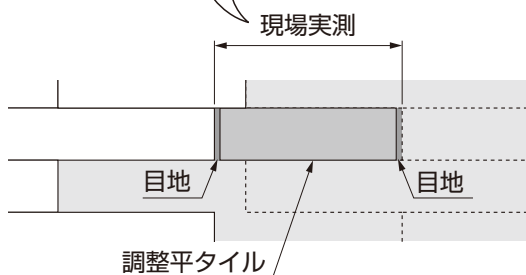
5-4 タイルの切断加工 ※加工が必要な場合の作業です。

ポイント

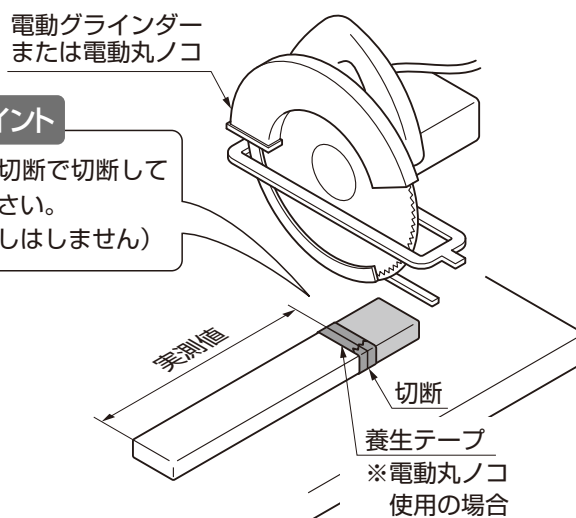
●「タイル割付図」も併せて参照してください。

ポイント

●タイル同士の目地幅、他部材とのすき間（1～2mm）を含め実測してください。

電動グラインダー
または電動丸ノコ

ポイント

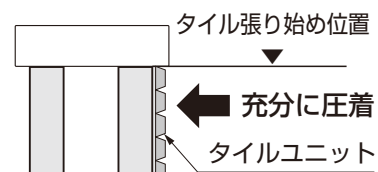
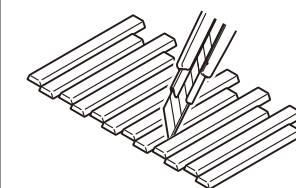
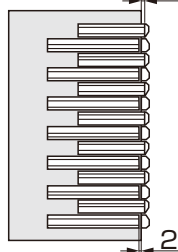
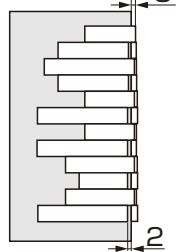
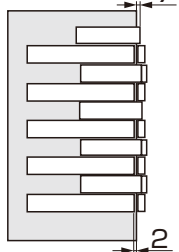
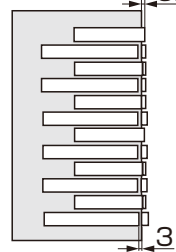
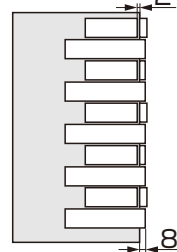
●乾式切断で切断してください。
（水湿しはしません）

実測値
切断
養生テープ
※電動丸ノコ使用の場合

①加工が必要な場合はタイルを切断してください。

注 意

●タイルの切断面は鋭利になっているので触れないでください。ケガをするおそれがあります。

B087_201502A

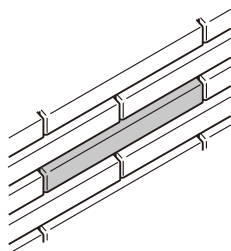
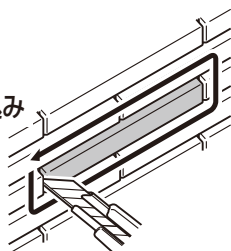
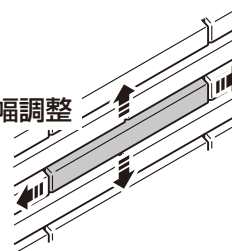
B087_201502A

5.（つづき）

（2）目地直し

ポイント

●指定の作業時間内で作業を完了させてください。

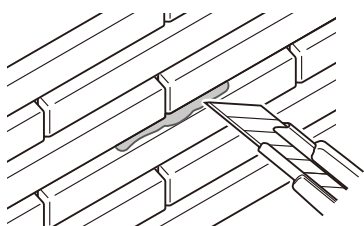
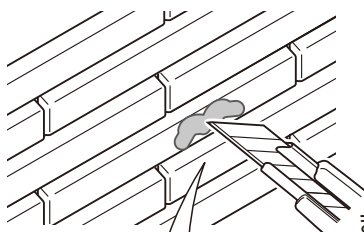
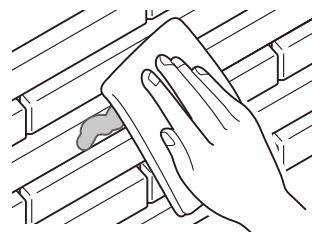
30min

60min

①タイル周囲の目地に切り込みを入れてください。
②タイルの目地幅を調整してください。

6. 点検・仕上げ

ポイント

●接着剤・目地材が硬化後、仕上がりの点検を行なってください。

●タイル目地部からの接着剤のはみ出しを除去する

●表面に付着した接着剤を除去する

溶剤
（アセトン・シンナー）

ポイント

●表面をキズ付けない
ようにしてください。

ポイント

●他部材に使用する際は、事前に
変色・変質確認をしてください。
●溶剤の取扱いには十分に注意し
てください。

B087_201502A

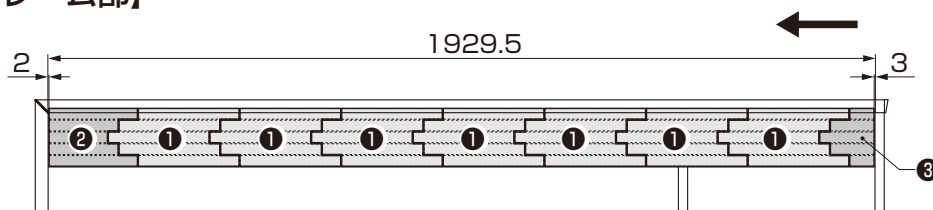
7. タイル割付図

🔑ポイント

- ●切断加工寸法はあくまで目安です。実際に施工する部分の寸法を確認の上、加工してください。
- ●ボードの端から2mmあけてタイルを張ってください。
- ●壁面裏側も同様に施工してください。
  ※タイルユニットをカットする際は、タイルの配列（目地位置）に注意してください。（下図参照）

7-1 寂雅楽Ⅱ

（1）小口面見切り納まりの場合

【本体部】

←：タイル張り方向

【タイルフレーム部】

←：タイル張り方向

7.（つづき）

ポイント

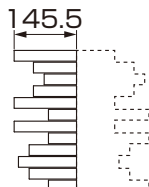
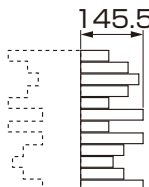
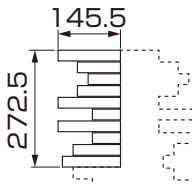
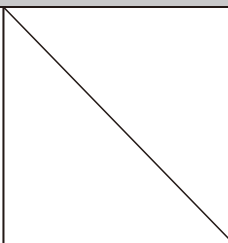
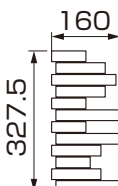
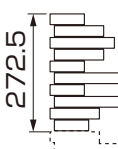
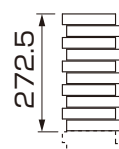
●切断加工寸法はあくまで目安です。実際に施工する部分の寸法を確認の上、加工してください。
●ボードの端から2mmあけてタイルを張ってください。
●壁面裏側も同様に施工してください。
※タイルユニットをカットする際は、タイルの配列（目地位置）に注意してください。（下図参照）

7-1 つづき

（2）小口面タイル納まりの場合

【本体部】

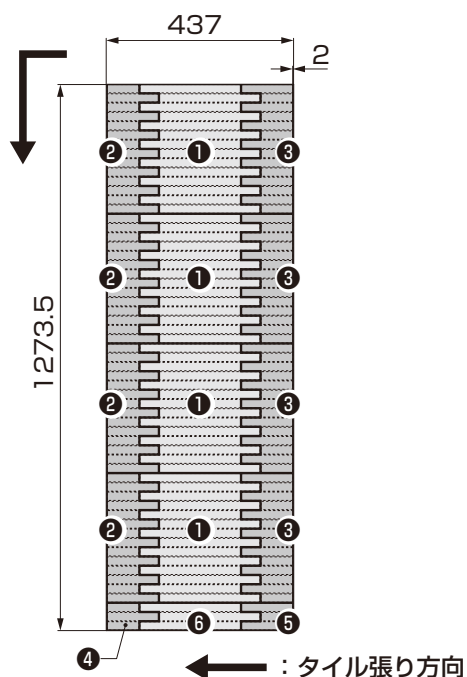
【タイルフレーム部】

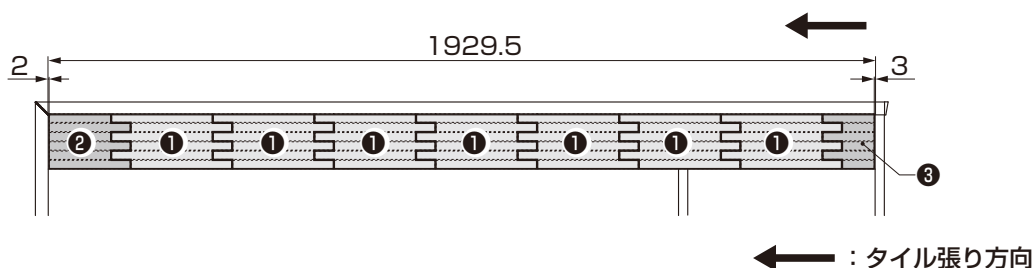
B087_201502A

ポイント

●切断加工寸法はあくまで目安です。実際に施工する部分の寸法を確認の上、加工してください。
●ボードの端から2mmあけてタイルを張ってください。
●壁面裏側も同様に施工してください。
※タイルユニットをカットする際は、タイルの配列（目地位置）に注意してください。（下図参照）

7-2 細割ボーダー

（1）小口面見切り納まりの場合

【本体部】

【タイルフレーム部】

B087_201502A

7.（つづき）

ポイント

- 切断加工寸法はあくまで目安です。実際に施工する部分の寸法を確認の上、加工してください。
- ボードの端から2mmあけてタイルを張ってください。
- 壁面裏側も同様に施工してください。

※タイルユニットをカットする際は、タイルの配列（目地位置）に注意してください。（下図参照）

7-2 つづき

（2）小口面タイル納まりの場合

【本体部】

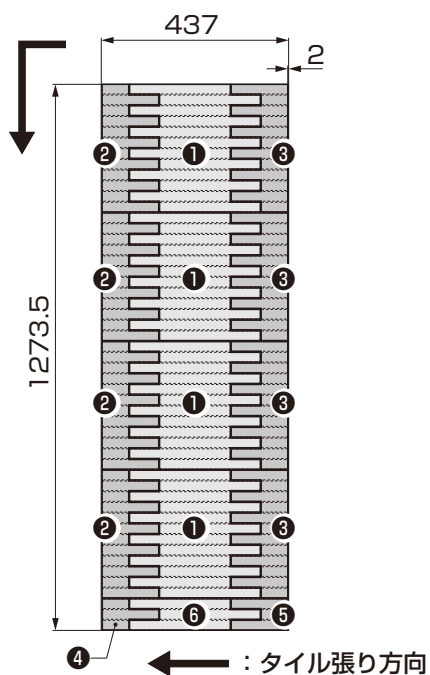
【タイルフレーム部】

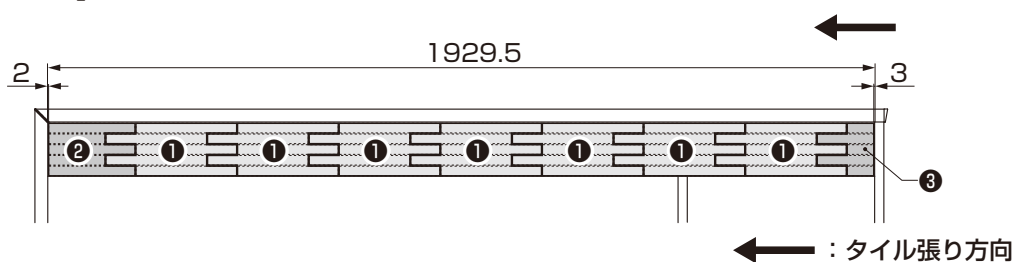
ポイント

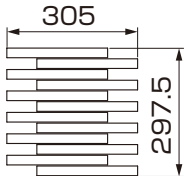
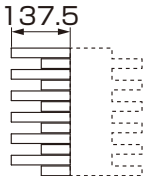
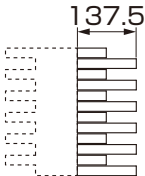
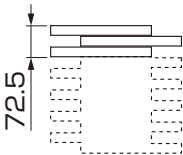
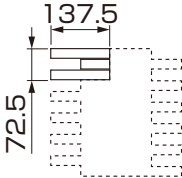
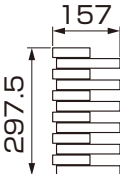
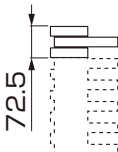
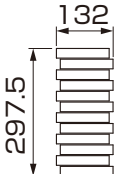
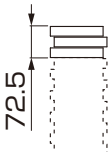
●切断加工寸法はあくまで目安です。実際に施工する部分の寸法を確認の上、加工してください。
●ボードの端から2mmあけてタイルを張ってください。
●壁面裏側も同様に施工してください。
※タイルユニットをカットする際は、タイルの配列（目地位置）に注意してください。（下図参照）

7-3　サイモン

（1）小口面見切り納まりの場合

【本体部】

【タイルフレーム部】

B087_201502A

7.（つづき）

ポイント

●切断加工寸法はあくまで目安です。実際に施工する部分の寸法を確認の上、加工してください。
●ボードの端から2mmあけてタイルを張ってください。
●壁面裏側も同様に施工してください。
※タイルユニットをカットする際は、タイルの配列（目地位置）に注意してください。（下図参照）

7-3　つづき

（2）小口面タイル納まりの場合

【本体部】

【タイルフレーム部】

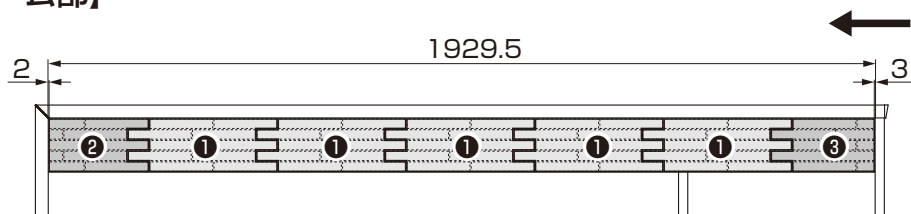
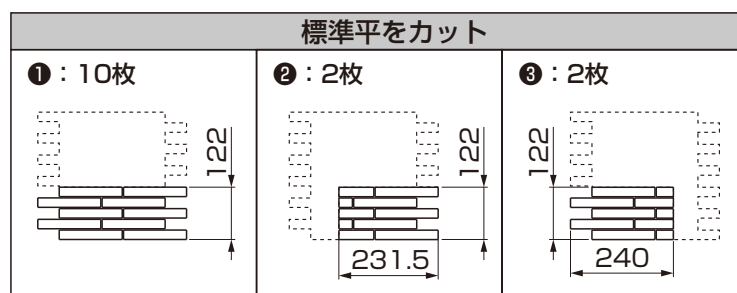
B087_201502A

ポイント

●切断加工寸法はあくまで目安です。実際に施工する部分の寸法を確認の上、加工してください。
●ボードの端から2mmあけてタイルを張ってください。
●壁面裏側も同様に施工してください。
※タイルユニットをカットする際は、タイルの配列（目地位置）に注意してください。（下図参照）

7-4 セラヴィオR

（1）小口面見切り納まりの場合

【本体部】

【タイルフレーム部】

B087_201502A

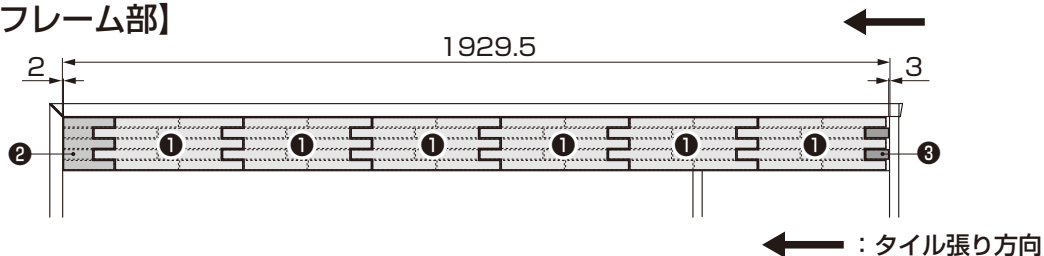
7.（つづき）

ポイント

●切断加工寸法はあくまで目安です。実際に施工する部分の寸法を確認の上、加工してください。
●ボードの端から2mmあけてタイルを張ってください。
●壁面裏側も同様に施工してください。
※タイルユニットをカットする際は、タイルの配列（目地位置）に注意してください。（下図参照）

7-4 つづき

（2）小口面タイル納まりの場合

【本体部】

【タイルフレーム部】

ポイント

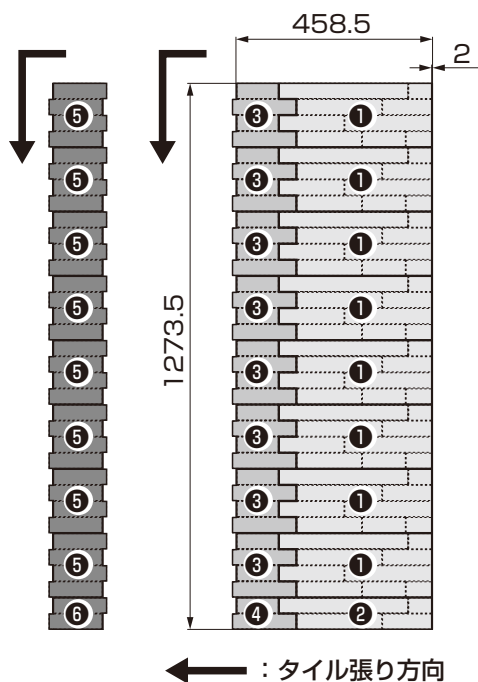
●切断加工寸法はあくまで目安です。実際に施工する部分の寸法を確認の上、加工してください。
●ボードの端から2mmあけてタイルを張ってください。
●壁面裏側も同様に施工してください。
※タイルユニットをカットする際は、タイルの配列（目地位置）に注意してください。（下図参照）

7-5 エクセンシア ※W20 タイルフレーム仕様にはエクセンシアの設定はありません。

（1）小口面見切り納まりの場合

←：タイル張り方向

（2）小口面タイル納まりの場合

←：タイル張り方向

7.（つづき）

ポイント

●切断加工寸法はあくまで目安です。実際に施工する部分の寸法を確認の上、加工してください。
●ボードの端から2mmあけてタイルを張ってください。
●壁面裏側も同様に施工してください。
※タイルユニットをカットする際は、タイルの配列（目地位置）に注意してください。（下図参照）

7-6 ルミノス

（1）小口面見切り納まりの場合

【本体部】

：タイル張り方向

【タイルフレーム部】

：タイル張り方向

B087_201502A